

Presented by Asatsukidou



淫
乱
痴
女

未
成
年
禁
止

 **For Adult Only**
この作品には性的な描写が含まれています。





ふふふ…



リグルちゃん♡

ふふ

ふふ

ふふ

……



今日も
ごちそうさま



え……

明日から私
五日間くらい
巢にいないから

その間は自分で
何とかしなさいな



あ
そうそう

ぬと…



だれ……が……
あなたなんか……っ

だ……っ

私が恋しくて
切なくなっても
ガマンするのよ？

くふ



……ッ

相変わらず
強情ね
そこが
カワイイん
だけど



せいぜい
誰かに見つからない
ようにね……

ま



……ぜ
ほら……

……ったく
急に降りやがって

それでもなきや
こんなボロ屋に
来るものかよ

げっ
妖怪!?



そんな危険な奴
じゃねえよ

あ……っ!

ビ
ビ
ッ

ん?



ム……

あ?

ああ こいつか……
里で時々見かけるな



おい……

見てみる

こいつ……



毛の一本も
生えてねえな

ガキ
面倒だから好きじゃ
ないんだけどなー



おい
腕抑えとけ

や...
やあッ

やあッ

やっぱり
濡れてやがる

こんなボロ屋で
オナってたのか？

贅沢言うな
妖怪犯れる機会とか
そうそうあるモン
じゃねーぞ？

こんな据え膳
食わねえ方が
どうかしてるぜ



う……あ……

……イ……

か……され……
……た……

あ……あ

……の……?

気持ち良さそうな
顔しちゃって



は……
びる

ガキみてーな形の
くせしてとんだ
エロ妖怪だな

あ……
びる

は……
おいおい
ちよっと触った
だけでいきやがった

はあ……
は……

んんんんん



これなら
もう慣らしも
必要ねえな

ちやつちやつと
犯りますかー



あ
あ
あ
あ
あ

い
か
あ

あ
あ
あ
あ
あ

こ……っ
交・尾……っ！

るるっ

あ
あ
あ
あ
あ

に……
人間と……

交尾する
なんて……っ！

こ……
こんなこと
……っ！





いい穴だ

久方ぶりでのこの締め具合は堪えるぜ……っ

あー！

口の方は全然ダメだコレ

こんなんじゃないや
イけそうにないし
そっち早く
済ませてくんね？



あ……

おじぎく……て……こんなの

むじ……っ

あっ
ホント
下っ手くそ
だなあ



くっ……
やべえな
もう出そうだけ

出すぞ——
エロ妖怪ま○この
一番奥に出すぞッ!!

あ
あ
あ

いせ……あ……うー



おじやじ……
交尾……させ
られ……て……

なの……に……っ

いや……
こんなの……

ぬほろ
ぬほろ
ぬほろ
ぬほろ
ぬほろ
ぬほろ
ぬほろ
ぬほろ
ぬほろ
ぬほろ



こっちは
生殺しだよ

そんなに
良かったか？

あー…
すげえいい
肉穴だったぜ



バカ
そりゃ芸もなく
ただ突っ込むだけ
だからだ

ガキでも
やりようってのが
あんだよ

うるさいな
いいから
早く代われよ

うわ 軽っ

こんなんじや
俺のも全部入るか
怪しいもんだ



ね



あー

はー

あー

はー

あー

はー

あー



あ……
おなかの中……

あ……

あ……

あ……
は……
なっ……てっ！

あ……

あ……

あ……



オラ お前の
ま○こに突っ込んで
汚れたんだ

自分の口使って
キレイにしろ



よーし んじゃ
口の使い方を
教えてやる

あ……

あ……



出すぞ——!!



ほらな……
仕込みや口だって
悪くねえ

サマ……
はあ……
クッ

飲むのは
無理だったか

キ

あ
はっ

じゃ
その分は下の口に
飲ませてやろうか

ほら……
一滴残さずに
ちゃんと飲めよっ!

あ
はっ
クッ
クッ
クッ

せ

せ

あ
はっ
かっ





オラ 最後の 一発だ……っ!

出すぞ 出すぞ

ジュッ

グッ

グッ



ふう……

最後まで具合のいい 肉穴だったぜ……

結局夜通しで 犯っちゃったね

何発出したか 覚えてねえや

しかしあの^{カキ}
一晩でやり捨てるのは
ちよっと惜しいね

俺ん家の納屋に
繋いでやろうぜ

俺ら専用の
肉奴隷に仕立てる
のも悪くないな…

調子に乗るなよ

ニンゲン
血肉袋風情が



不味まずい

二十歳過ぎた
男の肉なんて
食うもんじゃない



ぐわっ



ごめんなさいね
リグルちゃん

ここまで
人間にいいように
犯されてしまうとは
思わなかったけど

放っておいた
私の責任ね……



あとがき

はじめまして、あるいはこんにちは。

うがつ末期です。

まつきは美味しい味噌を求めて家を飛び出して留守にしているので、今回は私が代理で本を仕上げました。よしなに。

というわけで、『リグル中毒』、『リグル中毒 末期症状』に引き続いてリグルをいじめる話です。

(なお前回までの話を知らない方は、あさつき堂の別館(ブログ)の方、及びpixivにて公開しておりますので、そちらも是非ご一読下さい)

前回まではヤマメさんが主にいじめていましたが、今回は村人さん達にご足労頂いてリグルをれいぼうして貰いました。

最終的には不憫なことになってしまいましたが、死ぬ前にリグルをさんざん犯せたんだから悔いはないと思います。たぶん。

おそらくは当冬コミでも数少ないリグルの18禁本、リグルファンの皆様が日々抱く劣情の発散に少しでも貢献出来たらのなら幸いです。

それでは、いずれまた。

うがつ末期

リグル中毒 禁断症状

2012.12.30

原作 上海アリス幻楽団

発行 あさつき堂
<http://asatsukidou.6.qi.bz/>

印刷 (有)スズトウシャドウ印刷

この作品は成年向けです。
18歳未満、及び高校生以下の学生の所持を禁じます。

無断転載、無断アップロードを禁じます。



2012.12.30

